

■朝岡興禎 日本美術研究上必須の画家辞典「古画備考」を著した。

あさおかおきさだ

伊能測量始・1800＝江戸木挽町で、狩野栄信の次男に生まれる。

間宮海峡発見1808＝8歳：この年、祖父狩野惟信が死去。

浮世風呂・・・1809＝**9歳**：

・・・1810＝10歳：この年、長兄の木挽町狩野家9代養信が「公用日記」の執筆を開始。

水野忠成老中1818＝**18歳**：

群書類従完結1819＝19歳：旗本朝岡興邦の養子となり、興禎と改名。

日本外史・・・1827＝**27歳**：

シボム事件・1828＝28歳：この年、木挽町狩野家8代栄信が死去。

富籤流行・・・1830＝30歳：江戸城小納戸役となり、障壁作画や冠婚葬祭を指揮。

富籤三十六景1831＝31歳：御絵番掛に就任。

天保大飢饉始1833＝33歳：養父が病死したため、家督を継いで、武蔵国都筑郡を知行。

高島砲術・・・1834＝34歳：この年、木挽町狩野家が類焼。表六番丁通へ転居。

・・・1836＝**36歳**：

大塩平八郎乱1837＝37歳：この年、徳川家斉が将軍を家慶に譲って、西ノ丸に移る。

適塾オープン・1838＝38歳：この年、西ノ丸が焼失。裏六番丁通の地所を買収。

天保改革始・1841＝41歳：この年、家斉が死去、友人の鑑定家檜山坦齋が死去。江戸城本丸小納戸役就任。

天保改革弾圧1842＝42歳：将軍家慶の日光参拝に随行。

阿部正弘首座1845＝**45歳**：

孝明天皇・・・1846＝46歳：この年、長兄養信が死去。

画家辞典の編纂を企画して、

国定忠治磔・1850＝50歳：***「古画備考」を起筆、**

日本画家3500人分の伝記に、朝鮮・中国の画人伝も加えた膨大なものにして、

ペリー来航・1853＝53歳：

開国開港・・・1854＝**54歳**：

松下村塾・・・1856＝56歳：***没した。遺著「古画備考」草稿が狩野雅信に寄託される。**